

HITACHI
Inspire the Next

日立を支える
ファシリティマネジメント。



MESSAGE

— 日立リアルエステートパートナーズとは

全国にわたるネットワークと豊富な 人財リソースを活用し、幅広いニーズに応える トータルソリューションを提供

JOBS & FIELD — 職種と働く環境

挑戦できる環境が成長を後押しする

当社における活躍のフィールドは大きく3つ。いずれの領域においても常に挑戦が推奨され、先輩たちは、プロフェッショナルをめざして自己研鑽を続けています。

Facility Management

施設管理 運転監視、点検、更新計画

主に日立グループの工場、オフィスビル、研究所、病院、データセンターなどの運転監視や保守・定期点検、更新計画の提案などを実施。品質ISOおよび環境ISOの認証取得や、BCP(事業継続計画)の立案、緊急時対応体制の整備などにも対応しています。



Construction Management

工事管理 現場全体のマネジメント

主に日立グループの工場、オフィスビル、研究所、病院、データセンターなどの新設や改修、解体、レイアウト、省エネ化や耐震強化のための工事を実施。提案から設計、施工管理まで一貫して手掛けることで高コストパフォーマンスを実現しています。



Environmental Management

環境管理 環境対策、コンサルティング

カーボンニュートラルの実現に向けて、環境管理の観点から多彩なコンサルティングをお客様に提供。環境分析の専門センターも保有しています。また、日立グループの全従業員を対象に、環境に関する教育活動も行っています。



私たち日立リアルエステートパートナーズは、日立グループのCRE戦略推進会社として、人々のQuality of Lifeの向上に貢献しています。ファシリティ事業においては60年以上の実績を持ち、全国にわたるネットワークを活かし、定期的な保守・保全活動から省エネ推進の提案、工事まで、お客様のニーズに応えるトータルソリューションを提供しています。

施設管理・工事管理・環境管理の各領域においてキャリアに応じた資格・スキルを取得したプロフェッショナルな人財が当社の強みです。今後も、「Change(変革)、Challenge(挑戦)、Create(創造)」=「3C」をスローガンに掲げ、お客様へのプロアクティブな提案を加速させていきます。

ファシリティ事業を支える全国にわたるネットワーク

現在は全国44か所に拠点を設置。それぞれの拠点に蓄積されたノウハウを横展開することで、さらなるワンストップサービスの拡充を図っています。

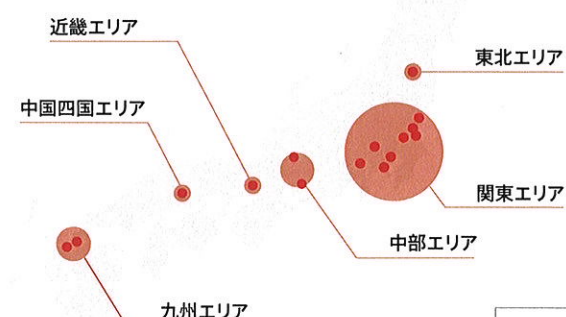


工場
18 拠点



ビル
16 拠点

日本国内
44 拠点
(2024年1月現在)



データ
センター
4 拠点



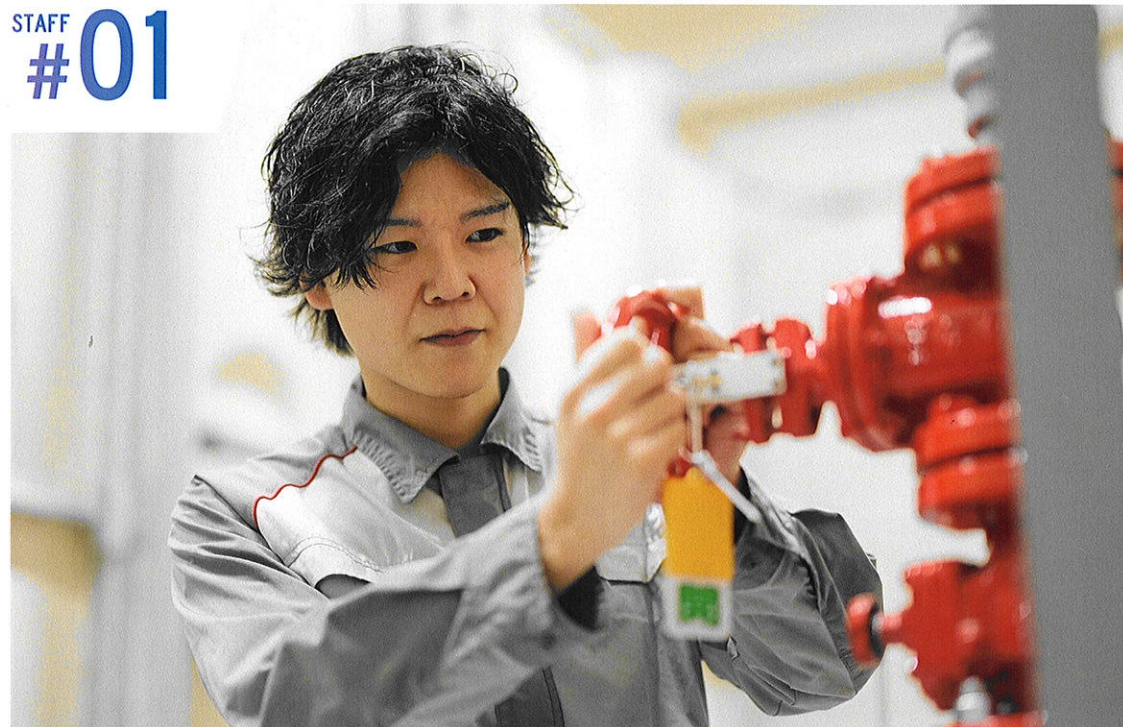
研究所 他
6 拠点

適所適財の人財配置で専門性を高め、 プロフェッショナルを育成

人財こそが競争力の源泉と考える日立グループにおいて、人財育成は会社の成長をめざすにあたって最も注力すべき取り組みです。適所適財の人員配置で専門性を高め、それぞれの分野でプロフェッショナルを育成しています。実務経験年数や職位に応じた教育・研修プログラムも充実。手厚い資格取得サポート制度や、取得資格に応じた手当支給制度も好評です。



STAFF
#01



Facility Management

施設管理 運転監視、点検、更新計画

三浦大 2014年入社

大学では電気電子工学を専攻。施設管理担当の若手リーダー。入社から現在に至るまで関西・岡山グループで活躍している。電気電子部門の技術士資格を保有。

より電力効率の良い設備の運用方法を提案

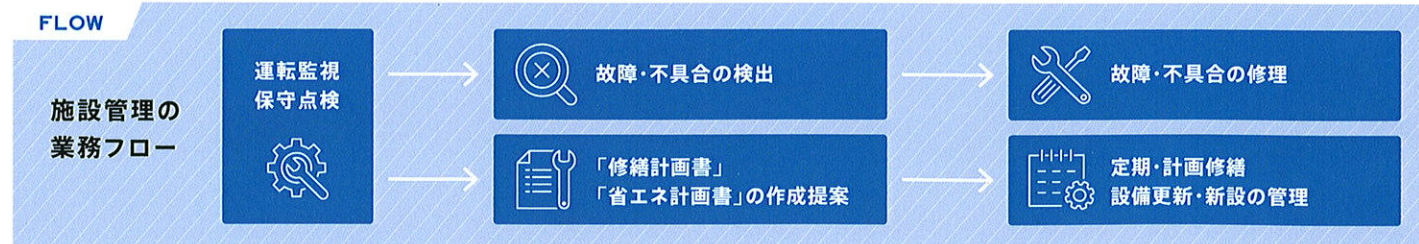
日立グループの安定基盤と挑戦しながら自己成長できる環境、キャリアアップや福利厚生、教育、ワークライフバランスが充実した「オープンで風通しの良い誠実な会社」に惹かれ入社。現在は、日本のITインフラを支えるデータセンターの保守管理を行っています。データセンターでは電気・空調設備が大変重要で空調機では電流値や空調ファンの回転数などを観測し、それらの値を分析し不具合の予測・予防に繋がっています。またPUE（サーバーやネットワーク機器などのIT機器がデータセンター全体の消費電力のうちのどの程度を占めているかを表した、エネルギー効率を示す指標の一つ）を管理し、より電力効率の良い設備の運用方法を提案することも重要な業務です。

日本有数のデータセンターで得た新たな視点

日本有数のデータセンターで保守管理業務に従事できたことが私にとって幸運だったと思います。そこでは、ニュースなどで取り上げられる前からSDGsが会議で話題になっていたため、自然と「CN2030（2030年までの温室効果ガス削減目標）を達成するために現場で何ができるだろうか」など、将来の課題解決方法を考えながら業務を行う習慣ができました。また、現場での実践と勉強会などへの参加、この二軸で力をつけられたことで理工学系資格の最難関である電気電子部門の技術士資格を取得できました。今後は私自身が学んだことを丁寧に若手人財に伝え、互いに成長できる環境を築きあげ、今まで以上にお客様に貢献できるようにしていきたいです。



年齢・職制関係なく多様性ある職場環境で
お客様に新たな価値を提供できる人財へ



STAFF
#02



Construction Management

工事管理 現場全体のマネジメント

上出 卓 2016年入社

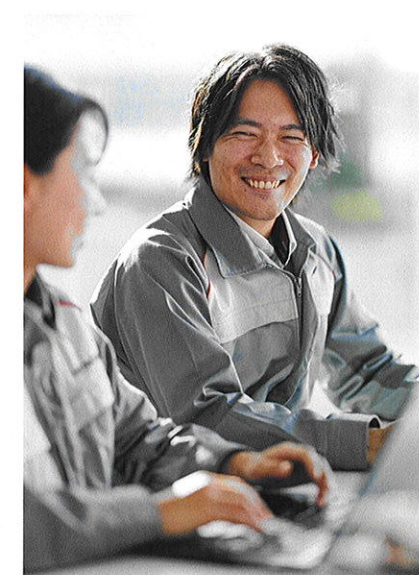
大学では電気工学を専攻。提案から設計、施工管理まで担う工事管理担当の若手エース。大規模工事の主担当として現場をまとめている。

先輩に丁寧に教わりながら専門家へと成長

施工管理に絞って就職活動を行っていた私。日立グループの看板を背負い、最先端の工場や研究施設の施工管理を手掛けたいと考えて入社を志望しました。私が所属している省エネ推進グループは、その名の通り、省エネ効果が期待できる工事の提案から設計、施工管理までを一貫して行う部署です。私自身は茨城エリアにある日立グループのオフィスビルや工場などの照明のLED化工事や空調機の改修工事に携わってきました。入社1年目には、切れた照明の交換や故障した空調機の修理など、単体で完結する業務から経験。先輩に丁寧に教わりながら専門家としての技術を身に付け、今では、何十台、何百台もの機器を更新するような大規模な工事の主担当を任されるようになりました。

幅広い工事を経験できる魅力

例えば、「会議室を広くしたい」というお客様の要望があった場合、会議室自体の設計に加え、専門家としての観点を持って広さや形状に合う照明や空調機を選定し、図面に落とし込む必要があります。現場では、作業を行う職人さんに設計の意図を正確に伝え、機器の取り付け方の指導も行います。苦労して考え抜いた「ユーザビリティと省エネ効果において最適な設計」がかたちになっていく過程を見られるのは、工事管理担当ならではの醍醐味。また、電気工事だけでなく管工事や建築工事、土木工事といった幅広い工事を経験できるのも魅力だと思います。今の目標は、電気工事施工管理技士資格を取得すること。次回の受験で必ず合格し、監理技術者として現場をまとめたいと考えています。



電気工事施工管理技士資格を取得し、
監理技術者として現場をまとめたい



STAFF
#03

Facility Management

施設管理 運転監視、点検、更新計画

浜田 紗奈
2015年入社

工業高校では電気を専攻。入社後は京都の事業拠点も経験し、現在は横浜グループに所属。高校在学中から各種資格を多数取得している。

ビル管理士資格の取得に挑戦し、
どんな現場でも活躍できる人財をめざす

入社して最初に配属されたのは、神奈川県内の生産工場。電気や熱源、空調、排水といったユーティリティ設備や防災設備の保守・保全を行っていました。ボイラー設備の操作、点検業務のために2年目で2級ボイラー技士資格を取得。次に配属されたのは京都の生産工場でしたが、設置されているボイラーの積載量が大きかったため、上級の資格である1級ボイラー技士に挑戦する機会を得ました。そして現在は、横浜にあるオフィスビルの保守・保全を担当。例えば、温度や湿度でいうと、工場では生産設備にとって最適な管理を行っていましたが、オフィスビルでは、その中で過ごしている人にとって最適な管理を行う必要があります。今後は、ビル管理士資格の取得に挑戦する予定。この先、どんな現場でも活躍できるよう、ビル管理に関する視野も広げていきたいですね。

COLUMN

女性技術者が増えてきています！

私は、当部署初の女性施設管理担当者。入社と同時にダイバーシティに向けての取り組みが活発化し、女性が働きやすい環境づくりを進めるプロジェクトにも参加しました。ここ数年で女性の後輩も増えてきていて嬉しいですね！

環境管理のエキスパートとして、
さらに広く社内外に貢献できる人財へ

お客様の環境マネジメントシステム運用、オフィスビルや工場から出る廃棄物の管理を、コンプライアンスに則り、適切にサポートすることが私たちのミッションです。廃棄物の処理委託契約書作成や、廃棄物処理業者の現地確認など、廃棄物の適正処理に向けた支援を行っています。また、日立グループや社外のお客様を対象に廃棄物に関する教育を実施するのも重要な業務のひとつ。循環型社会の実現に向けて、今や、環境への配慮はあらゆる事業活動とセットで語られています。今後も子育てとキャリアアップを両立しながら、環境管理のエキスパートとして、さらに広く社内外に貢献できる人財へと成長したいと思っています。

COLUMN

在宅勤務制度で増えた家族との時間

フレックス制度と同様にありがたく活用させてもらっているのが在宅勤務制度。出社と在宅勤務をうまく併用することで、家事や子育てとの両立がしやすくなり、家族と過ごす時間も増えました。「お母さんが家にいるのっていいね」と子どもも喜んでくれています。

STAFF
#04

Environmental Management

環境管理 環境対策、コンサルティング

江崎 智子
2005年入社

入社後は化学分析業務を担当。その後に環境管理業務を任される。二児の母。ワークライフバランスを大切にしながら、子育てとキャリアアップを両立している。

様々な研修などを通して計画的な人財育成に取り組んでいます

■ ファシリティ本部教育プログラム(専門教育)

	資格取得教育	保守				工事	環境	品質/安全	マネジメント/リーダーシップ教育	管理者教育	研修発表	Total Skill Up
		電力	空調	給排水/環境	防災/設備管理							
初級 入社～5年 ○基本資格取得	【受験対策講座】 2級ボイラー 電気2種 冷凍機械3種 危険物取扱者(乙) ボイラー実技講習 三種冷凍機械 責任者講習	設備管理の基礎 電気関係など	設備管理の基礎 空調・冷熱など	設備管理の基礎 給排水・ポンプなど	設計図面の読み方 シーケンスの読み方			定量分析、改善活動、新QC手法研修など 安全体感訓練	自己マネジメント 問題解決思考入門 ストレスマネジメント コミュニケーションスキル		フレッシュャーズ研修発表 5Sと見える化発表会	
中級 6年～15年 ○応用知識習得	第一種・第二種冷媒 フロン類取扱 技術者建築物 環境衛生管理技術者 施工管理技士 電気数学の基礎 (電気主任技術者 受験準備)	ビルの電気設備 (中級) 電気主任技術者 研修会	空調設備、空気線図 空調システム 設計など	ポンプの実務 (中級編)	消防設備 基礎知識と 取扱法	工事専任者教育 工事調達 施工管理 技士資格 取得支援 教育	先進的 環境配慮型 の事業所へ 導くための 実践講座 材料 デバイスの 分析技術 基礎編	安全・品質・BCP-PJ 安全リスク アセスメント 工事基本作業 BPC 落穂拾い 不具合事例 検討会	対人対応 アプローチ コーチングスキル ストレス コントロール コミュニケーション リーダーシップ プロジェクト マネジメント	管理者研修 (kickoff) 職長安全 衛生責任者教育 現場の管理・ 改善研修		5Sと 見える化 効率向上PJ OJT
上級 16年～ ○上級知識習得 ○監査員資格取得 ○マネジメント演習	ISO9001 監査員認定教育 ISO14001 監査員認定教育		ビル空調 システム 設計演習				材料 デバイスの 分析技術 応用編	工事基本作業 顧客視点と 落穂 技術者倫理 電気取得者別 教育(学科/実技) 安全運転研修	マネジメント 向上プログラム 事業・経営 センス向上 プログラム 組織改革、 組織人財 マネジメント	管理者研修 (kickoff)		

■ ファシリティ事業継続資格と保有状況

赤枠資格は入社後3年間で取得をめざします。

施設管理

電気主任技術者	1種 2種 3種
エネルギー管理士	—
建築物環境衛生管理技術者	—
ボイラー技士	1級 2級
高圧ガス製造保安責任者	1種 2種
高圧ガス冷凍機械責任者	3種
危険物取扱者	甲種 乙種
消防設備士	甲種 乙種
衛生工学衛生管理者	—
第一種衛生管理責任者	—
建築設備検査員資格者	—
特定建築物検査員資格者	—

工事管理

技術士(電気・電子)	—
技術士(機械)	—
建築士	1級 2級
建築施工管理技士	1級 2級
管工事施工管理技士	1級 2級
電気工事施工管理技士	1級 2級
土木施工管理技士	1級
電気通信工事施工管理技士	1級 2級
電気工事士	1種 2種
工事担任者	総合種 デジタル1種 アナログ1種
給水装置工事主任技術者	—
排水設備工事責任技術者	—

環境管理

技術士(環境)	—
第1種作業環境測定士	有機溶剤 粉じん 特化物 金属類
第2種作業環境測定士	—
環境計量士	濃度関係 騒音・振動関係
大気関係公害防止管理者	1種 2種
水質関係公害防止管理者	1種 2種
騒音関係公害防止管理者	—
振動関係公害防止管理者	—
環境サイトアセッサー	—



HITACHI
Inspire the Next

◎ 株式会社 日立リアルエステートパートナーズ

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目7番地1 興和一橋ビル
TEL 03-3295-8981 <https://www.hitachi-rep.co.jp>